

子の健康づくり活用を

香川大元副学長・山神さん(綾川)

町に自著175冊寄贈



綾川町に寄贈した書籍を手を持つ山神さん(中央)と前田町長(左)、香川教育長＝町役場

香川大学の元副学長で名誉教授の山神真一さん(68)は綾川町が6月30日、四国新聞への寄稿をまとめた書籍「教えて先生！子どもの健康・体力づくりトピックス」を同町に175冊寄贈した。町教委と子育て支援課を通じ、町内の小中学校や子ども園の全クラスに配布する予定で、子どもたちの健康づくりに役立ててもらう。

山神さんの寄稿は「教えて先生 健康・スポーツの

ススメ」のタイトルで、2018年から今年2月まで四国新聞で連載。子どもの健康・体力づくりや生活習慣改善に関する話題、親子で取り組む運動などを紹介した。

書籍は2月に高松市の出版社から発行。連載内容を「子どもの成長と運動発達を探る」「子どもの生活・運動環境を考える」など5章に分け、▽乳幼児期の食習慣▽成長段階に応じた体力づくり▽運動遊び▽熱中症予防など61項目を再編掲載している。

寄贈式は町役場で実施。

山神さんは「町民の健康づくりに取り組む町に対し、感謝やお礼の気持ちを表したい。分かりやすい内容に仕上げており、小中学校などで活用してほしい」とあいさつし、前田武俊町長と香川雅之教育長に書籍を贈った。

山神さんは今後、高松市への寄贈も予定している。